

総合研究大学院大学

設立の目的

総合研究大学院大学は、全国の大学研究者の共同研究推進について中心的役割を果たしている大学共同利用機関との緊密な連携・協力の下に、その優れた人材と研究環境を基盤として博士課程の研究教育を行い、新しい学問分野を開拓すると共に、それぞれの専門分野において学術研究の新しい流れに先導的に対応することができる幅広い視野を持つ、創造性豊かな研究者を養成することを目的とする。本学は、全国で初めての学部を持たない博士後期課程の大学院だけの大学として創設されたが、平成 16 年度に生命科学研究科に 5 年一貫制博士課程が先行導入され、平成 18 年度には他 3 研究科（物理科学、高エネルギー加速器科学・複合科学研究科）にも続いて導入された。

基礎生物学専攻

基礎生物学研究所は、国立遺伝学研究所および生理学研究所と共に生命科学研究科を組織し、分子生物機構論専攻を担当してきたが、平成 17 年 4 月から基礎生物学専攻に名称変更した。本専攻は、分子生物学を基盤として動植物に関わる基本的、かつ高次な生物現象を分子レベルまで掘り下げて解析する高度な研究者の養成を行う。そのため生体物質の物理化学的解析手法や遺伝子操作を含む細胞工学・遺伝子工学的手法を総合して、細胞生物学、発生生物学、制御生物学、形質発現学などにわたる高次な生物現象の解析を中心に高度な教育研究を行う。なお、本専攻を終了した者に授与する学位は博士で、付記する専攻分野は「理学」となる。ただし、基礎生物学に係る学術的分野を主な内容とする論文については、「学術」となる。

沿革

1982（昭 57）年

- 6 月 国立大学共同利用機関所長懇談会が「国立大学共同利用機関における大学院の設置について」を要望

1986（昭 61）年

- 4 月 国立大学共同利用機関所長懇談会が「大学院問題に関するワーキング・グループ」で検基つき「総合研究大学院大学の基本構想について」を取りまとめ
岡崎国立共同研究機構に総合研究大学院創設準備調査室及び同創設準備調査委員会を設置

1987（昭 62）年

- 3 月 総合研究大学院創設準備調査委員会が「総合研究大学院の基本構想」を取りまとめ
- 5 月 岡崎国立共同研究機構に総合研究大学院創設準備室及び同創設準備委員会を設置
- 7 月 総合研究大学院創設準備委員会が「総合研究大学院大学（仮称）の創設準備について一中間まとめ一」を取りまとめ

1988（昭 63）年

- 4 月 岡崎国立共同研究機構に総合研究大学院大学創設準備室及び同創設準備委員会を

設置	から寄附により取得
5月 本学の設置を規定した「国立学校設置法の一部を改正する法律（昭和63年法律第67号）」が公布、施行	3月 葉山キャンパスにおいて本部共通棟（4,205 m ² ）着工
9月 総合研究大学院大学創設準備委員会が「総合研究大学院大学の創設準備について」を取りまとめ	6月 教育研究情報資料センター設置
10月 総合研究大学院大学開学 大学本部は東京工業大学長津田キャンパス内に設置 数物科学研究科 ・統計科学専攻 ・加速器科学専攻 ・放射光科学専攻 ・構造分子科学専攻 ・機能分子科学専攻 生命科学研究所 ・遺伝学専攻 ・分子生物機構論専攻 ・生理科学専攻 (学生受入は平成元年4月) 初代学長に長倉三郎（理学博士）就任	1995（平7）年 2月 大学本部は葉山キャンパスに移転、本部共通棟竣工 4月 2代学長に廣田榮治（理学博士）就任
1989（平成）年 4月 文化科学研究科（地域文化学専攻、比較文化学専攻）を設置 3研究科学生受入	1997（平9）年 4月 先導科学研究科（生命体科学専攻）を設置（学生受入は平成11年4月）
1991（平3）年 4月 教育研究交流センター設置	1998（平10）年 4月 先導科学研究科に光科学専攻設置（学生受入は平成11年4月） 数物科学研究科放射光科学専攻を物質構造科学専攻に名称変更
1992（平4）年 4月 文化科学研究科に国際日本研究専攻、数物科学研究科に天文科学専攻及び核融合科学専攻設置、学生受入	9月 葉山キャンパスにおいて先導科学研究科棟（3,060 m ² ）着工
1993（平5）年 4月 数物科学研究科に極域科学専攻設置、学生受入	1999（平11）年 4月 文化科学研究科に日本歴史研究専攻、数物科学研究科に素粒子原子核専攻設置、学生受入 先導科学研究科学生受入 6月 先導科学研究科棟竣工
1994（平6）年 2月 神奈川県の手配により、三浦郡葉山町に本部用地（27,000 m ² ）を(株)三井不動産	2000（平13）年 4月 3代学長に小平桂一（理学博士）就任 文化科学研究科にメディア社会文化専攻設置、学生受入 7月 葉山キャンパスにおいて図書館棟（1,427 m ² ）着工
	2002（平14）年 2月 図書館棟竣工 4月 数物科学研究科に情報学専攻設置、学生受入
	2003（平15）年 4月 文化科学研究科に日本文学研究専攻、数

	物科学研究科に宇宙科学専攻設置、学生受入		の3研究科に改組、数物科学研究科を廃止
10月	本学の国立大学法人への移行を規定した「国立大学法人法（平成15年法律第112号）」が公布、施行（適用は平成16年4月1日）		生命科学研究科を博士後期課程から博士後期課程を併設した5年一貫性博士課程に改組、学生受入
2004（平16）年			教育研究交流センター及び教育研究情報資料センターを統合し、葉山高等研究センターに改組
4月	国立大学法人総合研究大学院大学発足 学長に小平桂一（理学博士）就任 数物科学研究科を物理科学研究科（構造分子科学専攻、機能分子科学専攻、天文科学専攻、核融合科学専攻、宇宙科学専攻）、高エネルギー加速器科学研究科（加速器科学専攻、物質構造科学専攻、素粒子原子核専攻）、複合科学研究科（統計科学専攻、極域科学専攻、情報学専攻）	2005（平17）年	
		4月	生命科学研究科分子生物機構論専攻を基礎生物学専攻に名称変更
		2006（平18）年	
		4月	物理科学研究科、高エネルギー加速器科学研究科、複合科学研究科を博士後期課程から博士後期課程を併設した5年一貫性博士課程に改組、学生受入

総合研究大学院大学組織図

